

くらしのサイエンス講演会

身のまわりを科学の目で
眺めてみると、新しい発見が…

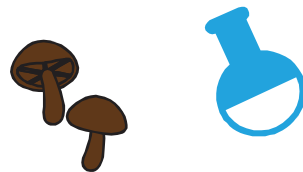
開催のご案内

大阪市立環境科学研究所・大阪府立公衆衛生研究所では、市民の皆様健康や環境について関心を深めていただくことを目的として、毎年「くらしのサイエンス講演会」を開催しております。

日時：平成27年1月21日（水曜日）
14時～16時

場所：大阪府病院年金会館（大阪市天王寺区六万体的町4-11）

参加費：無料



講演

「自然毒から身を守るために」

仲谷 大阪市立環境科学研究所

厚生労働省の集計によると昨年185人（事件数71件）の方が、フグやジャガイモの芽のような動物・植物に含まれる自然毒によって食中毒の被害にあっています。これらの自然毒による食中毒は毎年報告されていますが、その多くが知らないことや勘違いで引き起こされています。

今回、当研究所で解析を行った自然毒事件や国に事件として報告された事象をもとに、身近でできる自然毒から身を守る方法をお話するとともに、色々な自然毒についてご紹介いたします。

定員：150名（先着順）

申込〆切：1月9日（金曜日）必着

「大阪の水道水はどんな水？」

足立 伸 大阪府立公衆衛生研究所

昭和60年頃から平成の初めにかけて、琵琶湖・淀川水系を水源とする関西の水道では、カビ臭が発生し、特に臭味の点で大きく評価を落としました。現在は、高度処理によりそのほとんどがカビ臭もなくなり、美味しくなったとされています。しかし、浄水器を使われたり、市販の飲料水を飲まれるなど、直接、蛇口から水を飲まれない方もまだまだ多いようです。大阪の水道水の源は？安全性は？美味しさは？などなど…普段、なにげなく使っている大阪の水道水についてお話します。

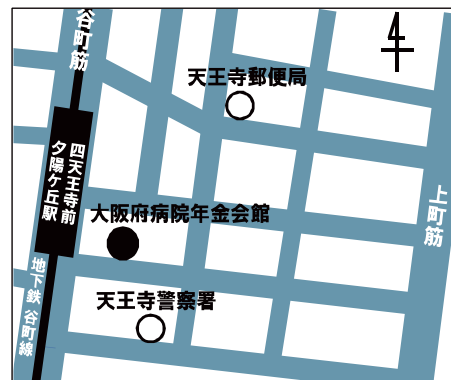
申込方法

・ファクス、電子メール、ハガキでお申込みの場合は、「くらしのサイエンス講演会」とご記入の上、お名前（ふりがな）、ご住所、電話番号、（ファクスでお申込みの場合はファクス番号）をご記入の上、下記までご応募ください。

〒537-0025 大阪市東成区中道1-3-69
大阪府立公衆衛生研究所「企画調整課」
FAX：06-6972-7625
E-mail: seminar14@iph.pref.osaka.jp

＊お電話で

お申し込みは 大阪府立公衆衛生研究所 06-6972-1321（内線297）
（平日9:00～17:30）



大阪府病院年金会館
地下鉄谷町線・四天王寺前夕陽ヶ丘駅
3番出口から徒歩1分
（大阪市天王寺区六万体的町4-11）

本誌は年4回（6・9・12・3月）の発行です。

本広報誌では皆様からの質問コーナーを設けております。環境、衛生、栄養などに関する質問を郵便や電話で気軽にお寄せ下さい。

〒543-0026 大阪市天王寺区東上町8番34号 電話 06-6771-3043

大阪市立環境科学研究所 調査研究課企画グループ「健康・環境・サイエンス」係

ホームページアドレス http://www.city.osaka.lg.jp/shisei_top/category/893-33-4-0-0.html